

もつと知りたいごみのこと

特集

ゴミゴミン ごみ処理の現場 に出かける!

▶ゴミゴミン

普段はまちを汚す悪い奴ら。エコレンジャーからの指導もあり、現在はごみの分け方・出し方を勉強中!



ごみの分別については、**広報たはら「リサイクル掲示板」**でもお知らせしていますが、市民の皆さんからの「ごみについてもつと教えて!」の声にお応えして、もう少し詳しくご紹介します。
今回は、「ゴミゴミン」がごみ処理の現場で働く皆さんのもとを訪れ、ごみ処理の現状についてお話を聞いてきました。

教えて!

清掃管理課

「日々ごみと格闘中!」

Q1 1年間でどのくらいのごみが出るの?

A1 平成19年度のごみの総重量は2万6434トンでその内もやせるごみは1万8518トンでした。1世帯(4人)当たりで1年間に1608キロのごみを出したことになります。



Q3 リサイクルされたごみの量は?

A3 平成19年度のリサイクルされたごみの総重量は7536トンでした。もやせるごみからは、967トンの炭ができ再利用されました。また、紙類や金属類などの資源ごみはリサイクルして、7166万円の収入になりました。



A2 平成19年度のごみ処理費用は9億9187万円でした。
1世帯(4人)当たりで1年間に6万337円使われたことになります。
(人件費、建設費などは除く)



Q2 ごみ処理にかかった費用は?

教えて!

「ごみステーションで奮闘中!」
廃棄物減量等推進員の皆さん

Q4 ごみの出し方で困っている人は?

A4 収集日の前日にごみを出されたり、ほかの地区の人がごみを置いていったりすることがあります。ごみは決められた時間に、自分の住んでいる地区のステーションに出すようにしてください。

▶廃棄物減量等推進員

各地域のごみステーションで、ごみ分別やごみ出しのマナーに目を光らせる市民の皆さん。



特に、もやせないごみの日は、きちんと分別がされていない場合が多いようです。



ごみステーションに出されたごみの中には、ステーションに出せないものや、分別が間違っているものがあります。しっかりと分別して、収集日当日の午前6時から8時までの間に必ず出すようにご協力をお願いします。

